

PUMA CUP 2010
第15回全日本フットサル選手権大会 北海道地域大会 釧路地区予選
開催要項

1. 主催・主管 釧路地区サッカー協会, 釧路フットサル連盟
2. 期 日 2009年11月7日(土) 8日(日)
なお, 7日(土)の競技開始時間は, 全道自治体フットサル大会北ブロックの予選終了後の16時頃を
8日(日)については18時頃からの開始を予定しています。
3. 会 場 湿原の風アリーナ釧路(釧路根室圏総合体育館)(釧路市広里 18 番地)
4. 参加資格
 - ① チーム 1) 本年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及び本大会フットサル登録を行
った16歳以上(但し, 高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手
により構成されたチームであること。ただし, チームの監督は, チームを掌握し,
関任を負うことのできる20歳以上の者であること。
2) フットサル登録料(5, 000円)を指定口座に納入完了していること。
 - ② 選手 手 1) 参加選手は同一年度において, 予選から本大会に至まで, 移籍後に再び同一大会
に出場することはできない。
2) 他のチームと二重に登録されていないこと。
3) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - ③ 外国籍選手 1チームあたり4名まで登録でき, 1試合2名まで出場できる。ただし, 当該外国籍
選手は, IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し, 出入国管理および
移民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
5. 競技会規定 本年度(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし, 以下の項目については, 本大
会の規定を定める。
 - ① 使用球は, フットサル用ボールとする。
 - ② 交代要員の数は, 7名以内とする。
 - ③ ベンチに入ることのできる人数は, 11名以内(交代要員7名以内, 役員4名以内)とする。
 - ④ 競技者のシューズは, 靴底の接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズまたは体育館用
シューズのみ使用可能とする。
 - ⑤ 試合時間は予選リーグが20分(前後半各10分, ハーフタイム3分), 決勝トーナメントは30分(前後半
各15分, ハーフタイム3分)とし, 決勝戦のみ20分(前後半各10分, ハーフタイム5分)とし, プレーイ
ングタイムとする。フェニックストーナメント(敗者戦)は20分(前後半各10分, ハーフタイム3分)とする。
ただし, 参加チーム数により試合時間を調整する場合がある。
 - ⑥ 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は, PK 方式により勝敗を決定する。但し, 決勝戦は8分
間(前後半各4分)のプレーイングタイムによる延長戦を行い, なお決定しない場合は, PK 方式により
勝敗を決定する。
 - ⑦ タイムアウトは, 決勝戦を除いて適用しない。
 - ⑧ 本大会期間中, 警告を2回受けた者は, 次の1試合に出場できない。
 - ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は, 次の1試合に出場できず, それ以降の処置については
大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

6. 競技方法

- ① 1グループ3若しくは4チームとして、予選リーグを行う。
- ② 決勝トーナメントは、予選各グループの1位チーム及び1グループ4チームの2位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。ただし、参加チーム数により方式(競技日程含む)及び予選グループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。
- ③ 3位決定戦は行わない。
- ④ フェニックストーナメントは、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。
- ⑤ リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- ⑥ リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
- ⑦ リーグ戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム対戦成績の順によって決定する。なお、すべて同じ時には、得点率(総得点÷総失点)さらに同じ時には抽選によって順位を決定する。

7. 参加申込

- ① 参加申込書に記載し得る人員は、選手8名以上20名以内、役員6名以内とする。
- ② 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にメール添付すること。
- ③ 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書をメール添付すること。
- ④ 参加料8,000円と登録料5,000円は申込みと同時に指定口座に納入すること。
- ⑤ 不帯同審判料3,000円(フットサル審判員不帯同の場合)は申込みと同時に指定口座に納入すること。
- ⑥ メールによる申込締切日 2009年10月30日(金)17:00
- ⑦ メールによる申込先 釧路地区サッカー協会理事長 宮谷道春
メールアドレス : kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp
Tel 兼用 FAX : 0154-25-7228

- ・参加申込書(メール添付)
- ・プライバシーポリシー同意書(メール添付)
- ・親権者同意書(スキャナによる電子書類をメール添付するか FAXにて送信のいずれか
なお、大会当日に原本を提出すること)
- ・本大会フットサル登録票(メール添付)
- ・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付するか FAXにて送信のいずれか)
- ・参加料 8,000円
- ・登録料 5,000円
- ・不帯同審判料 3,000円
- ・大会参加料、登録料及び審判不帯同料振込口座

郵便局 口座番号 02760-9-12864 釧路サッカー協会

8. 帯同審判 競技委員

- ① 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名(他チームとの重複は不可)帯同させること。
- ② 帯同審判員は予選リーグおよびフェニックストーナメントの審判業務に当たるものとし、審判謝金等の支払いは行わない。なお、審判割当及び不帯同の審判補充については釧路地区サッカー協会審判委員会に依頼を行う。
- ③ 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできるが、選手と兼ねることはできない。
- ④ 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料3,000円を指定口座に納入すること。
- ⑤ 参加チームは競技委員(得点板1名)を差し出すものとする。

9. 選手変更届
及びメンバー
提出用紙
- ① 申込み受付後の参加選手の変更は認めない。
② メンバー提出用紙は、フットサル選手証と合わせて試合開始30分前に大会本部へ提出する。
なお、ユニフォームチェックを同時に行うが、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。
10. ユニフォーム
- ① (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守し、正副2着携帯すること。
② 参加申込書以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
11. 組合せ
- 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 監督会議
- 監督会議は、行わない。
13. 負傷および
事故の責任
- ① 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医者および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
② 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
14. その他
- ① 参加チームはフットサル選手証及び本大会登録票(写し)を必ず持参し、提示すること。なお、選手証が届いていない場合は、JFA公式サイトでのkickoffより仮選手証をダウンロードし、個人登録料の払込受領書(またはその写し)とともに持参すること。持参がない選手は、試合の出場を認めないことがある。
② 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
③ 交代要員は、交替直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
④ 試合中最低2名の交代要員並びに役員1名、計3名がベンチにいなければ試合を行なう事はできない。
⑤ チーム代表者または監督は、選手にフットサル競技規則を熟知・理解させ参加させること。
⑥ 湿原の風アリーナ釧路を利用させていただくので、利用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑をかけないように、代表者は選手にマナーを徹底すること。

※ 優勝チームには、2009年12月5日(土)6日(日)旭川市総合体育館で開催されるPUMA CUP 2010第15回全日本フットサル選手権大会 北海道地域大会への出場を義務づける。

以上